

令和3年度下水道事業評価(中間)の結果の概要

1 事業評価(中間)の目的

事業評価は、下水道事業の基本計画である「川口市下水道ビジョン」に基づき、良好な下水道サービスの持続的な提供を目的として、各施策を確実に推進するため、年度ごとの進捗状況を定量的に評価し、結果をお客様に公表するものです。

中間評価では、事前評価で定めた各施策における年次目標について、途中経過を確認するとともに、場合によっては実施プロセスの見直しを行います。これにより、計画(Plan)・実行(Do)・評価(Check)・改善(Action)の一連の流れ(PDCAサイクル)による計画の進捗管理を行います。

2 評価基準について

A評価施策	…	0 施策
B評価施策	…	19 施策
C評価施策	…	0 施策
D評価施策	…	0 施策
E評価施策	…	0 施策

A=予定以上の進捗
B=予定どおりの進捗
C=予定より遅れている
D=未着手
E=検討中(評価不能)

3 B評価(予定どおりの進捗)施策について

B評価施策は、全19施策中19施策です。主な施策は次のとおりです。

【I-1-① 計画的な下水道(汚水)整備の推進(下水道建設課)】

(施策内容)

下水道(汚水)の整備が進んでいない地域に対し、計画的に下水道(汚水)の整備を行います。

(評価根拠)

単年度目標11.7kmに対し、7.5kmの汚水管きよを整備中です。残りの区域についても、区画整理事業の進捗などを鑑み整備を進めます。また、工事実施にあたっては、交通渋滞等がないよう事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく進めています。

【Ⅱ-1-① 計画的な下水道（雨水）整備の推進（下水道建設課）】

（施策内容）

浸水被害が発生している地域に対し、計画的に下水道（雨水）の整備を行います。

（評価根拠）

単年度目標 0.35 kmに対し、0.25 kmの雨水管きよを整備中です。また、東川口駅周辺浸水対策工事においては、シールド掘進が完了し、導水人孔等の整備を行っています。

シールド掘進 … シールドマシンと呼ばれる筒状の機械で土の中を掘り進めていくこと。

導水人孔 … 貯留管に水を引き込むための施設。

【Ⅱ-2-① 管路施設における耐震化の推進（下水道維持課）】

（施策内容）

管路施設の耐震化を進めることにより、計画的に地震対策に取り組みます。また、緊急輸送道路下にあるマンホールのうち、液状化によるマンホール浮上の恐れがあると判定されたマンホールについては、優先的に浮上防止対策を行います。

（評価根拠）

主要幹線管きよの耐震診断、浮上防止対策のためのマンホール診断（121 基）について、調査・設計委託契約を行い、発注を済ませました。

【Ⅱ-2-② ポンプ場における耐震化の推進（ポンプ場管理センター）】

（施策内容）

耐震性能の評価・調査診断を行い、耐震性能が不足していると判定されたポンプ場については、耐震補強を進めます。

（評価根拠）

今年度計画している耐震補強工事に伴う機械設備工事等については、工期内に終了するよう打合せを実施するなど、進捗管理に努めました。また、耐震診断及び耐震補強設計については契約を締結し、委託業務が円滑に進むよう協議・指導を行いました。

【Ⅱ-2-③ 災害用マンホールトイレの整備推進（下水道建設課）】

（施策内容）

災害発生時においてもトイレが利用できるよう、指定避難所等への災害用マンホールトイレの整備を進めます。

（評価根拠）

単年度目標 8 箇所のうち、6 箇所の整備を進めています。残りの 2 箇所についても順次整備予定であり、工事実施にあたっては、学校運営に支障がないよう、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく進めています。

【IV-2-① 広報活動の充実（上下水道総務課）】

（施策内容）

下水道事業への正しい理解を促進するため、ホームページや広報誌などを活用した情報提供を行うとともに、各種イベントを通じ積極的な広報活動に努めます。また、下水道施設の見学会開催について検討します。

（評価根拠）

令和 2 年度にリニューアル作成した上下水道事業学習用パンフレットを市内の小学 4 年生に配布したほか、同じく令和 2 年度に新規作成した上下水道局映像ソフト「みず太郎のウォーターアドベンチャー」についても、各学校へのチラシ配布、マスコミへの投げ込みなどにより周知・広報を行いました。

また、上下水道局ホームページの再構築については、受託業者が決定し、デザインやコンテンツに関する打ち合わせを進めています。

令和3年度下水道事業評価（中間）結果一覧表

実施方針	施策目標	施策	主管課	中間評価 (事業進捗度)
Ⅰ 快適な生活環境の実現	Ⅰ-1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	Ⅰ-1-① 計画的な下水道(汚水)整備の推進	下水道建設課	B
		Ⅰ-1-② 整備困難地域における下水道(汚水)整備の検討	下水道建設課	B
Ⅱ 安全・安心な暮らしの実現	Ⅱ-1 浸水に対する安全・安心なまちづくりを推進します	Ⅱ-1-① 計画的な下水道(雨水)整備の推進	下水道建設課	B
		Ⅱ-1-② 公共施設における雨水流出抑制の推進	下水道維持課	B
		Ⅱ-1-③ 浸水対策に対する情報提供による自助の促進	上下水道総務課	B
	Ⅱ-2 地震に対する防災・減災を推進します	Ⅱ-2-① 管路施設における耐震化の推進	下水道維持課	B
		Ⅱ-2-② ポンプ場における耐震化の推進	ポンプ場管理センター	B
		Ⅱ-2-③ 災害用マンホールトイレの整備推進	下水道建設課	B
Ⅲ 下水道施設の適切な管理	Ⅲ-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-1-② 改築情報などのデータベース化の検討	下水道維持課	B
	Ⅲ-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-2-② 改築情報などのデータベース化の検討(再掲)	ポンプ場管理センター	B
Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-① 経営安定化の推進	上下水道総務課	B
		Ⅳ-1-② 適正な下水道使用料の検討	上下水道総務課	B
	Ⅳ-2 広報活動の充実や市民ニーズの把握に努めます	Ⅳ-2-① 広報活動の充実	上下水道総務課	B
		Ⅳ-2-② 市民ニーズの把握	上下水道総務課	B
Ⅰ 快適な生活環境の実現	Ⅰ-1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	Ⅰ-1-③ 下水道接続率の向上	下水道維持課	B
		Ⅳ-1-③ 下水道接続率の向上(再掲)		
Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-③ 下水道接続率の向上(再掲)	下水道維持課	B
Ⅲ 下水道施設の適切な管理	Ⅲ-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-1-① 計画的な維持管理および改築の推進		
Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)	下水道維持課	B
Ⅲ 下水道施設の適切な管理	Ⅲ-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-1-③ 人材の確保と民間活用手法の研究		
Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-⑤ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)	下水道維持課	B
Ⅲ 下水道施設の適切な管理	Ⅲ-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-2-③ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)	ポンプ場管理センター	
Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)	ポンプ場管理センター	B

2 以上の施策方針及び施策目標に関連する施策

A評価-0施策、B評価-19施策、C評価-0施策、D評価-0施策、E評価-0施策（合計19施策）

令和3年度下水道事業評価（中間）一覧表

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	①当初予算額 (千円) ②現計予算額 (千円)	上半期 執行額 (千円)	上半期 執行率	事業 進捗度	進捗状況	
I 快適な生活環境の実現	I-1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	I-1-① 計画的な下水道(汚水)整備の推進	下水道建設課	生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。	下水道(汚水)の整備が進んでいない地域については、既に整備している地域と早期に均衡を図れるよう整備を進めるとともに、土地区画整理事業などが計画・実施されている地域では、街路整備の進捗に合わせて整備を行うほか、一定の条件を満たす場合には、先行して整備を進めます。	・下水道(汚水)の整備が進んでいない地域及び土地区画整理事業地区等に汚水管きよを11.7km整備します。 ・土地区画整理事業施行者及び他の関係機関と協議・調整を行い、効率的な工事を執行します。 ・工事施工にあたっては、他事業者と工事時期や施工方法等の調整を行うとともに、工事施工業者に対して事前に施工方法、施工体制の確認を行い、交通渋滞等がないよう市民生活に配慮します。	①1,874,870 ②1,929,070	1,367,011	71%	B 予定どおりの進捗	・下水道(汚水)の整備が進んでいない地域に、汚水管きよを7.5km整備しています。 ・土地区画整理事業施行者及び他の関係機関と協議・調整を行い、効率的な工事を進めています。 ・工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を進めています。	
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	I-1-①計画的な下水道(汚水)整備の推進 I-1-①計画的な下水道(汚水)整備の推進	I-1-② 整備困難地域における下水道(汚水)整備の検討	道路幅員が狭い場合や地下埋設物の影響などにより、下水道管を埋設する工事が難しい場所については、効率的な整備方法を検討するとともに、新工法の採用について研究します。	・新工法説明会等に参加し研究を進めるとともに、情報共有を行います。 ・道路工事調整会議への出席やガス事業者等の他埋設企業からの事前協議書の確認を行い、下水道管工事に支障をきたさないよう情報共有を行います。	①0 ②0	0	-	B 予定どおりの進捗	・道路幅員が狭い場合や、地下埋設物の影響などにより、下水道管の埋設工事が難しい場所の工法について、課内で情報共有を行いました。 ・道路工事調整会議への出席やガス事業者等の他埋設企業からの事前協議書の確認を行い、下水道管工事に支障をきたさないよう情報共有を行いました。
下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	I-1-②整備困難地域における下水道(汚水)整備の検討 I-1-②整備困難地域における下水道(汚水)整備の検討										
II 安全・安心な暮らしの実現	II-1 浸水に対する安全・安心なまちづくりを推進します	II-1-① 計画的な下水道(雨水)整備の推進	下水道建設課	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、雨水管きよを整備するほか、貯留施設などの整備を検討します。	・浸水被害が発生している地域に、雨水管きよを0.35km整備します。 ・東川口駅周辺浸水対策工事において、シールド掘進、導水人孔、揚水人孔の整備を行います。	①917,796 ②1,867,626	1,520,075	81%	B 予定どおりの進捗	・浸水被害が発生している地域に、雨水管きよ0.25kmの整備を行っています。 ・東川口駅周辺浸水対策工事において、シールド掘進が完了し、導水人孔等の整備を行っています。	
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	II-1-①計画的な下水道(雨水)整備の推進 II-1-①計画的な下水道(雨水)整備の推進	II-1-② 公共施設における雨水流出抑制の推進	公共施設の建て替えなどを行う場合には、関係機関と協議・連携を図り、地下貯留などの雨水流出抑制施設の設置を進めます。	・公共施設に広く雨水流出抑制施設を整備することにより、浸水被害の発生しにくい都市づくりに長期的かつ継続的に取り組みます。 ・公共施設に設置された雨水流出抑制施設の効用を十分に発揮させるために、公共施設管理者に対して、維持管理の周知・徹底を図ります。	①0 ②0	0	-	B 予定どおりの進捗	・4件(朝日東第1公園、元郷3丁目公園、(仮称)里第6公園、川口市新庁舎立体駐車場)の事前協議を実施しました。 ・1件(朝日東第1公園)の完了検査を実施しました。
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	II-1-②公共施設における雨水流出抑制の推進 II-1-②公共施設における雨水流出抑制の推進								
II-1-③ 浸水対策に対する情報提供による自助の促進	上下水道総務課	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。	浸水対策に対する情報を市民に提供することにより、市民一人ひとりの防災意識を高めます。また、市民に対し浸水情報を少しでも早く伝えられるよう、情報通信技術(ICT)を活用した情報提供について研究します。	浸水対策に対する市民一人ひとりの防災意識を高めるため、上下水道局のホームページなどを活用した情報提供を行います。	①0 ②0	0	-	B 予定どおりの進捗	川口市広報誌「広報かわぐち」で東川口駅周辺の浸水対策についての記事を掲載し、意識啓発を行っています。			
下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	II-1-③浸水対策に対する情報提供による自助の促進 II-1-③浸水対策に対する情報提供による自助の促進										

令和3年度下水道事業評価（中間）一覧表

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	①当初予算額 (千円) ②現計予算額 (千円)	上半期 執行額 (千円)	上半期 執行率	事業 進捗度	進捗状況	
Ⅱ 安全・安心な暮らしの	Ⅱ-2 地震に対する防災・減災を推進します	Ⅱ-2-① 管路施設における耐震化の推進	下水道維持課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	新設する管きよは、各種耐震対策指針に基づき、可とう継手を用いるなど耐震性の強化を図ります。一方、既に埋設されている重要な管きよ、(避難所からの汚水を受ける管きよ、緊急輸送道路下にある管きよ、河川や軌道を横断している管きよ)については、優先的に管更生などの耐震化を進めます。また、緊急輸送道路下にあるマンホールのうち、液状化によるマンホール浮上の恐れがあると判定されたマンホールについては、優先的に浮上防止対策を行います。	総合地震対策計画(第2期)に基づき、令和2年度から6年度までの5年間で計画を実施します。 ・管渠の地震対策としては埼玉県流域幹線に直接流入している主要幹線管渠の診断を行います。 ・マンホール浮上防止対策は主に練馬川口線、さいたま草加線道路等121基のマンホール診断を行います。	①64,556 ②64,556	0	0%	B 予定どおりの進捗	上半期中に予定している調査・設計委託は全て契約または発注手続きを行いました。	
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	Ⅱ-2-①管路施設における耐震化の推進 Ⅱ-2-①管路施設における耐震化の推進								
		Ⅱ-2-② ポンプ場における耐震化の推進	ポンプ場管理センター	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	耐震性能の評価・調査診断を行い、耐震性能が不足していると判定されたポンプ場については、耐震補強を進めます。	被災による影響度が大きい施設を考慮し、堅前橋ポンプ場耐震補強工事の支障物移設等工事、榎木橋中継ポンプ場、丁張橋中継ポンプ場の耐震診断、横曽根中継ポンプ場の耐震補強設計を実施します。	①61,874 ②61,874	61,874	100%	B 予定どおりの進捗	堅前橋ポンプ場耐震補強工事に伴う電気設備工事、機械設備工事について工期内に終了するよう打合せを行った。榎木橋中継ポンプ場、丁張橋中継ポンプ場の耐震診断委託、横曽根中継ポンプ場は耐震補強設計委託の契約を行い、業務が円滑に進むように協議、指導を行いました。	
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	Ⅱ-2-②ポンプ場における耐震化の推進 Ⅱ-2-②ポンプ場における耐震化の推進								
		Ⅱ-2-③ 災害用マンホールトイレの整備推進	下水道建設課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	「川口市地域防災計画」に示されている指定避難所などを対象とし、災害用マンホールトイレの整備を進めます。	・災害発生時においてもトイレが利用できるよう、マンホールトイレを8箇所設置します。(並木小学校、前川東小学校、十二月田小学校、芝西小学校、芝南小学校、芝富士小学校、仲町中学校、岸川中学校) ・工事施工にあたり学校運営に支障がないように、事前に施工方法、施工体制を確認します。	①0 ②131,602	93,797	71%	B 予定どおりの進捗	・災害発生時においてもトイレが利用できるよう、マンホールトイレ6箇所の整備を進めています。(並木小学校、前川東小学校、十二月田小学校、芝富士小学校、仲町中学校、岸川中学校) ・工事施工にあたり学校運営に支障がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を進めています。	
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	Ⅱ-2-③災害用マンホールトイレの整備推進 Ⅱ-2-③災害用マンホールトイレの整備推進								
		Ⅱ-2-④ 危機管理体制の向上	上下水道総務課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	下水道が果たすべき機能を維持・回復することを目的とした被災時の行動計画である「川口市下水道事業業務継続計画」に基づく訓練を行い、災害に強い危機管理体制の向上に努めます。	「川口市下水道事業業務継続計画」(下水道BCP)の見直しを行い、その内容を局内職員に周知します。また、下水道BCPに基づく訓練を実施します。	①0 ②0	0	-	B 予定どおりの進捗	人事異動に伴い、川口市下水道事業業務継続計画(下水道BCP)の見直しを行いました。	
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック クリック	Ⅱ-2-④危機管理体制の向上 Ⅱ-2-④危機管理体制の向上								

令和3年度下水道事業評価（中間）一覧表

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	①当初予算額 (千円) ②現計予算額 (千円)	上半期 執行額 (千円)	上半期 執行率	事業 進捗度	進捗状況
Ⅲ 下水道施設の適切な管理	Ⅲ-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-1-② 改築情報などのデータベース化の検討	下水道維持課	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。	効率的に下水道施設の維持管理を行うため、改築情報などのデータベース化を検討します。	竣工図、排水設備確認申請書、管内調査の各種情報を基に公共下水道台帳システムのデータ更新を行います。	①18,060 ②18,060	803	4%	B 予定どおりの進捗	データ更新委託の設計書を作成し、発注の準備段階です。
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック→ クリック→	Ⅲ-1-②改築情報などのデータベース化の検討 Ⅲ-1-②改築情報などのデータベース化の検討							
	Ⅲ-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	Ⅲ-2-② 改築情報などのデータベース化の検討(再掲)	ポンプ場管理センター	定期的な点検・調査により施設の状態を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。	効率的に下水道施設の維持管理を行うため、改築情報などのデータベース化を検討します。	ポンプ場施設の工事修繕履歴や紙図面を整理し、データベース化に向けた準備を実施します。	①0 ②0	0	—	B 予定どおりの進捗	スキャナー機能付きの大型プリンターを導入し、過去の工事図面をスキャンすることにより、データベース化を進めています。
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック→ クリック→	Ⅲ-2-②改築情報などのデータベース化の検討 Ⅲ-2-②改築情報などのデータベース化の検討							
Ⅳ 下水道事業の経営の健全化	Ⅳ-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	Ⅳ-1-① 経営安定化の推進	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。	効率的な施設管理、コストの削減、建設投資にかかる経費の平準化などを図り、下水道事業の安定経営に努めます。また、下水道への接続を促進するなど収入の確保に努めます。	・事業評価およびローリングを実施し、各施策の進捗管理を行います。 ・企業会計移行後の財政収支計画を検証し、経営戦略を改訂します。	①33 ②33	0	—	B 予定どおりの進捗	・上半期における収入状況の把握に努めるとともに、事業評価(中間評価)を実施し、川口市下水道ビジョンにおける各施策の進捗管理を行いました。 ・企業会計移行後の財政収支計画を検証し、経営戦略改訂作業を適宜行っています。
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック→ クリック→	Ⅳ-1-①経営安定化の推進 Ⅳ-1-①経営安定化の推進							
		Ⅳ-1-② 適正な下水道使用料の検討	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。	今後、人口の減少や節水機器の普及などによる下水道使用料(収入)の減少、施設の老朽化に伴う更新費用(支出)の増大が想定されます。今後も引き続き、経費の削減や維持管理に努めつつ健全な下水道経営を実現するため、適正な経費回収率などを指標とした下水道使用料について検討します。	・類似団体及び県内事業者等必要に応じて対象事業体を抽出し、下水道使用料の調査・分析を行います。 ・経費回収率等を比較、分析し適正な下水道使用料について検討します。	①0 ②0	0	—	B 予定どおりの進捗	中核市及び県内事業者の下水道使用料及び経費回収率に関する情報を収集しました。
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック→ クリック→	Ⅳ-1-②適正な下水道使用料の検討 Ⅳ-1-②適正な下水道使用料の検討							

令和3年度下水道事業評価（中間）一覧表

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	①当初予算額 (千円) ②現計予算額 (千円)	上半期 執行額 (千円)	上半期 執行率	事業 進捗度	進捗状況			
IV 下水道事業の経営の健全化	IV-2 広報活動の充実や市民ニーズの把握に努めます	IV-2-① 広報活動の充実	上下水道総務課	下水道(汚水)を使用できる市民が速やかに下水道(汚水)に接続していただけるよう、積極的な広報活動に努めます。また、下水道サービスの向上を図るため、さまざまなイベントなどを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	下水道事業の必要性や下水道の内容などをわかりやすく市民に伝えるため、市ホームページや広報誌などを活用した情報提供を行うとともに、各種イベントを通じた積極的な広報活動に努めます。また、下水道施設の見学会開催について検討します。	・アクアプラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・ホームページや広報誌に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。 ・見やすさと機能性・利便性を向上させたホームページの再構築を行います。	①58 ②58	0	0%	B 予定どおりの進捗	・8月1日に発行した上下水道広報誌「みずぐるま」第69号において、令和3年度下水道事業予算や川口市水洗便所改造資金補助制度に関する記事を掲載し、下水道事業について広報を実施しました。 ・従来発行していた「川口市の下水道」の内容を「年次報告書」にまとめ、発行しました。 ・上下水道局ホームページの再構築については、受託業者が決定し、デザインやコンテンツに関する打ち合わせを進めています。			
		下水道事業評価シート ローリングシート	クリック→ クリック→	IV-2-①広報活動の充実 IV-2-①広報活動の充実	IV I 下水道事業の経営の健全化	I-1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	IV-2-② 市民ニーズの把握	上下水道総務課	下水道(汚水)を使用できる市民が速やかに下水道(汚水)に接続していただけるよう、積極的な広報活動に努めます。また、下水道サービスの向上を図るため、さまざまなイベントなどを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	住民説明会や各種イベントへの出展・参加などを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	・ホームページを活用し、アンケートを実施します。 ・アンケートの意見を各事業に反映できるように、内容、集計方法を検討します。	①0 ②0	0	-
下水道事業評価シート ローリングシート	クリック→ クリック→	IV-2-②市民ニーズの把握 IV-2-②市民ニーズの把握	IV-1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	IV-1-③ 下水道接続率の向上			下水道維持課	生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。	下水道(汚水)は、市民に接続されてはじめてその効果(生活環境の改善や河川などの水質保全)を発揮します。さらに、下水道接続率を向上させることは、資産の有効活用や下水道使用料の収入確保にもつながることから、戸別訪問などによる接続促進活動を行います。また、下水道(汚水)に接続するための工事費用に対する支援の拡充について検討します。	・職員による戸別訪問を実施し、下水道接続率の向上を図ります。 ・私道共同排水設備整備の補助などを実施し、下水道接続率の向上を図ります。	①82,018 ②82,018	3,390	4%	B 予定どおりの進捗
IV III 下水道事業の適切な管理	III-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-1-① 計画的な維持管理および改築の推進	下水道維持課	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組めます。	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。	・青木、横曽根地区において老朽管渠2,800mの布設替え工事を実施します。 ・市内全域において老朽化が著しい区域の管内調査15,000m、管内清掃17,200mを実施します。 ・市内全域において汚水取付管や人孔蓋等の破損による小規模改修工事を実施します。	①1,070,486 ②1,070,486	102,607	10%	B 予定どおりの進捗	・当初予算箇所の工事は全て契約または発注済みです。 ・管渠の清掃委託、管渠の調査委託について上半期分は発注済みです。 ・管渠の小規模補修工事、緊急清掃については順次適切に発注を行っています。			
		IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	下水道維持課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。	下水道事業評価シート ローリングシート	クリック→ クリック→	III-1-①、IV-1-④計画的な維持管理および改築の推進 III-1-①、IV-1-④計画的な維持管理および改築の推進						

令和3年度下水道事業評価（中間）一覧表

実施方針	施策目標	施策	主管課	施策目標	施策	取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	①当初予算額 (千円) ②現計予算額 (千円)	上半期 執行額 (千円)	上半期 執行率	事業 進捗度	進捗状況	
IV III 下水道事業の適切な健全化	III-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-1-③ 人材の確保と民間活用手法の研究	下水道維持課	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組めます。	職員に対する研修の充実や資格取得を積極的に促進するとともに、必要に応じ、組織体制の見直しについて検討します。また、適切な維持管理を行う手法の一つとして、下水道施設の維持管理に関する民間活用についても研究します。	<ul style="list-style-type: none"> ・管路施設の維持管理における効率的な民間活用の検討を行います。 	①1,794 ②1,794	530	30%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・管路施設の維持管理に関し、先行事例等を参照し民間活用についての情報収集を行いました。 ・ポンプ場施設の維持管理における民間活用手法について研究を行いました。 ・職員に対して、研修の受講や資格取得を促しました。有料の研修について、延べ15人(9月末時点)が12講座に参加しました。 	
	III-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-2-③ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)	ポンプ場管理センター	定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組めます。								<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ場施設の維持管理における効率的な民間活用の検討を行います。
	IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	IV-1-⑤ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。								<ul style="list-style-type: none"> ・職員に対する研修の実施や資格取得を促進します。
IV III 下水道事業の適切な健全化	III-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-2-① 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)	ポンプ場管理センター	定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組めます。	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・元郷排水ポンプ場系監視装置の更新を実施します。 ・無人ポンプ場系監視装置の更新を実施します。 ・水位計更新工事を実施します。 ・堅前橋ポンプ場無停電電源装置更新工事を実施します。 ・伊刈排水機場無停電電源装置更新工事を実施します。 ・元郷排水ポンプ場補助継電器盤更新工事を実施します。 ・荒川町ポンプ場発電機始動用直流電源装置内蓄電池更新工事を実施します。 ・ストックマネジメント計画に基づき、里ポンプ場等設備更新工事の実施設計を行います。 	①394,688 ②394,688	372,188	94%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・元郷排水ポンプ場系監視装置更新工事、無人ポンプ場系監視装置更新工事(伊刈排水機場、中央橋中継ポンプ場ほか5カ所)、水位計更新工事、堅前橋ポンプ場無停電電源装置更新工事、伊刈排水機場無停電電源装置更新工事、元郷排水ポンプ場補助継電器盤更新工事の請負契約を行い、工事が円滑に進むように打合せ、指導を行いました。 ・荒川町ポンプ場発電機始動用直流電源装置更新工事の設計書を作成しました。 ・ストックマネジメント計画に基づく、里ポンプ場等設備更新工事実施設計委託の請負契約を行い、工事が円滑に進むように打合せ、指導を行いました。 	
	IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	IV-1-④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)	ポンプ場管理センター	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。								